



# 2018年11月会報 第289号

国際会長(IP) Moon Sang Bong (韓国)

2018 主 題 “Yes, we can change” 「私たちは変えられる」

スローガン “Courage to challenges” 「挑戦への勇氣」

アジア太平洋地域会長(AP) 田中 博之 (東日本区)

主 題 “Action” 「アクション」

～ スローガン “With Pride and Pleasure” 「誇りと喜びを持って」

東日本区理事 (RD) 宮内 友弥 (東京武蔵野多摩)

主 題 「為せば、成る」 “No challenge, No fruit.”

2019 スローガン 「ワイズが何をしてくれるかではなく、あなたがワイズに対して何が出来るかを考えて実行しよう」

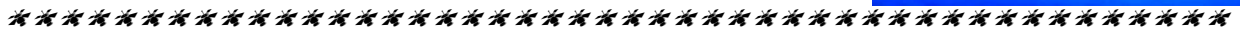
湘南・沖縄部部長 佐藤 節子 (厚木)

主 題 「心を元気に きずなを深めあえるワイズをめざそう！」

クラブ会長 浦出 昭吉 「今こそ会員増強目指して初心に帰ろう」

主 題 副会長 吉原 訓 書記 加藤 利榮 会計 鈴木 ひろ子

メネット事業 吉原 和子 担当主事 瀬戸 俊孝



ワイズメンズクラブ国際協会  
第22回東日本区大会  
日時: 2019年6月1日(土)~6月2日(日)  
会場: 国立オリンピック記念青少年総合センター  
ホストクラブ: 東京サンライズクラブ  
協カクラブ: あすさ部各クラブ

## 会員ひと言

土方 喜美代

### ～思いやる心～

9月の1か月間、親友のSさんの息子さんがご自分の半生を綴った「泣き虫ショウタンの奇跡」という映画が上映されました。

彼は将棋の養成機関の奨励会を年齢制限で退会し、その後サラリーマンになっていましたが、将棋では大変な強さを発揮し、35歳でプロの将棋士になっていました。

今回の映画も喜んで観てまいりました。迫力ある演技を松田龍平さんが演じ、将棋を知らない私も心打たれるものがありました。

そんな1か月間が終わり落ち着きを取り戻した頃に、別の友人のAさんのつぶやきを聞かされました。Aさんは生まれつきの視覚障がい者です。いろいろな方の介護を受け、明るく前向きに生活している方です。そんな彼女が、「私も映画に行きたかったが無理だった…」と言ったのです。目は見えないが彼女独特の全身の感性をもって観たかったのだと知らされました。私自身、「彼女は映画は観られない…」という思い込みと誘導介護の大変さを理由に「誘いの言葉」を掛けなかったことを深く恥じ、心からお詫びをしました。

これからもAさんとも関わっていきます。今回の出来事を通して自分の思い上がりを反省し、柔軟で思いやりのある心で生きていきたいと思っています。

## ◎今月の聖句◎

だれでも高ぶる者は低くされ、へりくだる者は高められる。

—ルカによる福音書14章11節—

この世は、強い者が勝利する競争社会ですが、神の国はそうではありません。すべての人が平等に救いに預かることのできる世界であります。そのために、主イエスは、十字架で犠牲になったのです。

私たちは、もはや このみことば一喜びの知らせ—を信じるだけで良いのです。

## 強調月間 ワイズ理解・ファミリーファスト

‘ワイズ理解’、日本で初めてワイズメンズクラブが大阪に誕生し国際協会に加盟した1928年11月10日を記念して東・西日本区では、その日をワイズデーと定めて、ワイズの発展を願い、その理解を深めるため強調項目に挙げています。

次に ‘Family Fast’、これは、いわばTOFの家庭版ともいうべき献金を指します。TOFは、例年2月に行われるあの‘断食の時’の意ですが、その特別献金ともいうべきこの‘Family Fast’、TOFに一本化して、東日本区では、@1300円以上の拠出を求めています。

10月在籍者数			10月出席者数			出席率	ファンド	B	F	B	F	CS・TOF・A S F (円)	B A P Y (円)	ロ	バ
メ	ン	11	メ	ン	10	94%	他	(円)		(g)					
			メ	ネット	3		前	月	迄	0	0	0	0	0	0
				ゲ	スト	ら	当	月		0	0	0	0	0	0
計	19		合	計	37		累	計		0	0	0	0	0	0

★強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う★

## ☆第1例会報告☆

浦出 昭吉

日時： 2018年10月6日(土) 18:30~20:00

会場： 湘南とつかYMCA 1階ホール

出席者：(ゲスト) ウェルネス・スタッフ 服部雄貴・勝見祐貴 職員  
(メ ン) 大高・加藤・瀬戸・土方・吉原・若木・浦出  
(メネット) 加藤・吉原 計 11名

7月の総会以来久しぶりに本拠地に戻っての例会です。開会礼拝の後のコグニサイズでは、ウェルネス担当の服部スタッフによるご指導、大分、肩や腰の筋肉が固くなってきたのが分かります。そして、お楽しみのお食事では、吉原メネットからの差入れもあって、和気あいあいのうちに終わり、いよいよ本題に入りました。

### 【報告・連絡事項】

- ① 9/8 (土) ワークサポートセンター“レザン” 献堂・開所 前回第2例会に尾原萌子館長にご出席願ひ、今後の支援の在り方等に付き意見を伺ひ、12/1に現地で例会を開催する。
- ② 9/15 (土) 湘南・沖繩部 部大会に7名が参加・交流した。3年前の区大会と同じ会場だったので懐かしさひとしお。
- ③ 9/29 (土) You & I コンサートに、3名が参加した。8回目となるコンサート、クラブとして支援している。
- ④ 10/20 (土) 第21回チャリティーランの参加者・時間確認。例年のとおり、折り返し地点のコースガードを担当する。
- ⑤ 11/2・3 Y祭 (ワイズ・バザー) 人員の確保を確認。前日の‘値付け’、当日の‘売り’、友人・知人の確保と‘万引き’防止策を検討する (若木ワイズが実行委員)。➡

### 【卓 話】

テーマ：「湘南とつかYMCAのユースリーダー会」について  
講 師：ウェルネス事業主任 瀬戸俊孝 担当主事  
画面解説：勝見 祐貴 ウェルネス職員

このような構成で、お話がありました。『日ごろ、湘南とつかYMCAで活動する学童やウェルネスのリーダーたちが地域に根差し、自ら考え・働きかけているユースリーダー主体の活動をいう。リーダー研修報告会や街頭募金活動も彼らの大事な出番だ。ワイズが主催するリーダーズフォーラムなど、いくつかの研修会への参加により、リーダーとしての学びと交流を深めていくことで、自身の自覚が深まり、そしてリーダー会を盛り上げるきっかけとなっている。東日本復興支援や“い〜とつか祭”にも積極参加で、自分自身を強め・深めることを目指している…。』と。

当面の日程などの確認、ハッピーバースディ、そして記念撮影の後、会長の閉会点鐘・挨拶をもって散会となりました。



## ☆第2例会 (YVLF 報告・交流会) から☆

加藤 利榮

日時： 2018年10月23日(火) 18:30~20:30.

会場： 湘南とつかYMCA 1階ホール

出席者：(ゲスト) 渡部真優・白濱美南 (リーダー2名)  
永塚嘉子ウェルネス主任

湘南とつかYMCAのリーダー21名

(ビジター) 千葉裕子会長・兵藤芳朗副会長 (鎌倉クラブ)

(メ ン) 有田・浦出・岡・佐藤・瀬戸・土方・  
吉原・若木・加藤

(メネット) 吉原・加藤 計 37名

10月期第2例会は瀬戸担当主事と協議の上、標題にあるように去る9月7日~9日・山中湖センターで開催された‘第31回ユースボランティア・リーダーズフォーラム(YVLF)’に参加の2名のリーダーからの報告と‘第25回国際ボランティアinタイ’に引率者として参加の永塚さんの報告を聴こうというプログラム、10月は2つの例会とも‘若者’がテーマ、しかも湘南とつかYMCA所属のリーダーらも後ろで傍聴、終わって、彼ら若い世代の皆さんと交流する機会にも恵まれ、彼らから大いなるパワーをもらったひと時でもありました。

定刻に始まった開会礼拝、その後の報告では、鎌倉クラブ訪問やチャリティーランの状況等が報告・披露されました (別掲)。

そして、本日 メインの一番目、YVLF 報告に入りました。➡

報告では、PCを併用しながら、交々マイク片手に行ひ、瀬戸担当主事が‘Yだより’にも書かれているように、大変充実した3日間だったこと、特に山口ワイズの基調講演やワイズメンとの昼食会は印象に残った、プログラムが充実していて、‘グループ・タイム’や‘最終報告会’は、自分の思っていることを改めて整理するのに大いに役立った、横浜からの8名を含む32名の参加者は、リーダーとしての今後の活動に、このフォーラムは大いにプラスになった…と。

永塚さんからは、横浜YMCAが行ってきたこのプログラムが、参加したメンバー全員が、‘ボランティアとは何か。’を改めて考える良い機会になったことが報告され、今後この活動に活かされることを期待したい…と結ばれました。

YMCAの歌を斉唱、記念撮影し、拍手のうちに閉会しました。



## 【特別寄稿】

### ☆忘れえぬ感謝の思い出と私の現況☆

日本区38代理事 森田 恵三 (京都市エスタクラブ)

朝夕は秋の気配を感じる頃となりました。

「加藤さん お元気ですか？」とお尋ねしたら、「もちろんよお！」との返事が返ってくるような気がします。毎年のことながら今年も先の東日本区大会に参加して、一緒に沼津御用邸

記念公園を見学したことがつい昨日のように思い出されます。

初めて加藤さんに出会ったのは、1990年7月にスタートしたワンステップ委員会の一員として、日本区の東西副区設置案をも含めたワイズ発展に向けて、とにかく一歩でも歩み出そうと活動を始めていた時でした。

その翌年の理事が加藤さんで、期末の第47回日本区大会は、東京グリーンクラブをホストとして初めての日帰り大会を実現されたのでした。1,000人を超す宿泊施設の確保と予約に苦勞する中小都市でもホストができるように…との実験的挑戦には感心したのでした。

私は次期理事として加藤さんから見習い理事の導きをいただいている最中に、こともあろうに今までに例のない申し出をしたのでした。それは、これまでであれば翌年4月の新旧合同役員会が次期役員にとっては初顔合わせとなるのが通例であったのですが、任期が1年の役員が効果的に活動するためには準備期間が必要と考え、次期役員予定者懇談会を11月に開催したいというお願いでした。現役員による事業が始まったばかりなのに到底承諾を得られないとの不安があったのですが、予想に反して、「いいじゃないですか、私も書記と会計3人で出席しますよ。」との言葉には驚きとともに、加藤さんの心の広さに深く感服した次第でした。この試みがその後の理事に引き継がれ、現在の次期役員研修会制度として定着していることの喜びは、この時の英断によるものと、今もって忘れえぬ思い出として心に残っています。ここに改めて感謝申し上げる次第です。

話は変わりますが、私は2016年度から‘ワイズ将来構想特別委員会’の委員長の重任を仰せつかっています。1997年の東西分区分から20年を経て、今なお著しい会員減少と高齢化という衰退傾向に何とか歯止めをかけ、2022年の国際ワイズ創立100周年・西日本区発足25周年には、発足時のワイズ力を取り戻したいという悲願達成のため、「新生ワイズ起こし運動」として全会員がワイズを愛する情熱を結集し努力しようと、各部に督励して回っています。少しは火が付きだしたかなとの思いで頑張っています。

加藤さんから依頼の原稿も長文になって誠に申し訳ございません。どうぞご寛容願います。

終りにひと言、『お互いに100歳時代を元気で乗り切りましょう！』

(森田さん 玉稿ありがとう。いささかこそばめいです。カトウ)

### ☆今年もチャリティーランが…☆

加藤 利榮

‘私たちは障がいのある子どもたちを応援しています。’を合言葉に、数えて21回目となる横浜YMCAインターナショナル・チャリティーランが、好天に恵まれた10月20日(土)、MM21地区臨港パーク内特設コースに109チームが参加して開催されました。とつかクラブは、専門学校生らと、例年どおり『会場(コースガード)』が担当です。

9:00、受付で、時間割表・ヴィブス・食券を受け取り、9:45、佐藤節子実行委員長の開会宣言、10:30、Cコースから‘パフォーマンスラン’を挟んで、B~Aの順で競技は始まりました。今年の事務局責任者が長田光玄元クラブ担当主事ということもあり、のぼりを持つ手にも自然力が入ります。

それぞれ、‘1チーム・5名、うち女性1名以上’の約束どおりに編成された選手たちが、目の前を地響き立てて駆け抜ける姿はさすがに迫力があり、また、仲間の力を借りながら車いすを駆る選手には声援が大きく飛び交います。

12:30、予定どおり競技終了、のぼりを若い人たちに返し、シュウマイ弁当を受け取って途中から加わった池田直子広報主査らと、秋の陽光を一杯に受けながらの遠足気分、14:30、予定した行事は滞りなく終了しました。



### ☆かまくらクラブ訪問☆

若木 一美

鎌倉クラブで「ユースボランティア・リーダーズフォーラム」報告会を10月9日に開催する旨の連絡が田中ワイズからあり、部ユース事業主査を今期担当している関係で参加しました。

会場に入ると、衣笠関東東部部長と加藤先輩がおられました。クラブからは会長ほか4名の出席です。

鎌倉YMCAリーダーの森田華奈さんと藤沢YMCAリーダーの高橋さんの2名から報告があり、近年、リーダー希望者が減少しているが、YMCAの活動を通して他者を認め合い、共に活動することにより、「安心」「行きたくなる」「愛しい」出会いの場であり、共に一つの目的に向かって協力し合う「居場所」的な存在であることを共有できた旨の報告がありました。

一方、高橋さんはその気持ちを歌にしたと報告があり、出席者一同でその歌を合唱しました。

また、鎌倉YMCAの井上リーダーから、昨日、仙台で行われた研修会に参加され、その状況も報告されました。

世の中の環境や変化に対応できる柔軟な視点をもったリーダーが増えることを願って終了しました。

例会後は、鎌倉の千葉・田中・池田・三上の各ワイズと、加藤・本日誕生日の若木メネット・若木で、熱く！語り合いました。



## レザン通信

尾原 萌子

横浜YMCAワークサポートセンターレザンは、9月8日献堂・開所、メインの活動となるカフェが10月29日よりオープンいたしました。各種ドリンクと数量限定ですがランチもごさいます。

カフェ以外の作業では、アクリル毛糸で‘たわし’を編んだりクロスステッチの刺繍にて小物を作ったり、フェルトでクリスマスツリーを作ったりと‘手作り品’の製作も進めています。

☆YMCA だより☆

瀬戸 俊孝

～ユース世代の活躍サポートに感謝して～

10月23日の横浜とつかワイズメンズクラブの第2例会において、東京 YMCA 山中湖センターで開催されたワイズ東日本区主催のユースボランティア・リーダーズフォーラムに参加した湘南とつか YMCA 所属のユースリーダー渡部真優さんと白濱美南さんからの報告の機会をいただき、また、同 YMCA に所属するリーダーたちもこの報告会に参加し、終了後はとつかクラブ皆さんのお陰で、交流会まで行うことができました。

渡部さんは体操のリーダーとして、白濱さんは学童クラブのリーダーとして、活動しています。今回、参加して東日本区の YMCA の同じリーダーと出会い、新しい気づき、これから活動につながる多くの学びがあった…と報告されました。彼らが、「リーダーに求められていることは何か？」を考えながら活動に活かしてくれることに期待しています。

今回の参加に当たっては東日本区ワイズの支えがあることも理解し、報告の終わりには感謝の言葉を述べておりました。

現在、事業を超えてユースリーダーの育成に YMCA 全体で取り組んでいます。今後とも若い力が溢れる YMCA になるよう私たちがサポートしていきたいと考えています。



☆今月の歳時記から☆

‘八つ手の花 やつではな’ と ‘焼芋 やきいも’

‘八つ手の花’、暖地に自生するが、多くは観賞用に植えられる。掌状に7~9裂した団扇(せんす)のような葉の形が面白い。冬になって寒風が吹き出す時分になると、梢の葉心に大きな花茎を伸ばし、これにたくさんの黄白色の小花を球状につける。この花と花茎が霜にも雪にもめげず、しゃんとしている姿は、冬の季感まことに豊かです。

写真のたつきひそかに花八つ手 蛇 笏  
北向の大玄関や花八手 鬼 城  
花八つ手薄き乳房は嘆くべし 憲 吉

次に‘焼芋(薯)’、以前は、石焼芋といえは車を引いて売って歩いたものですが、最近では小型トラックで売りまわっているようですね。底の浅い鉄鍋に胡麻塩をまいて蒸し焼きにした西京焼(ほっこり)の香ばしい匂いが、冬の街角のどこからともなくただよってきます。また、農村では焚火の灰に埋めて焼いたり、いろりにくべたりして食べます。

焼芋やぱったり風の落ちし月 万太郎  
焼芋屋のあたりの夜のあたたかに 青 芳  
焼芋を食ふ行商の襟見せて 湘 子

(舟)



☆11月・12月のこよみ☆

- >11/2(金)~3(土) Y'sバザー値付け・Y祭:1階ホール
- >11/11(日) フレッシュ・セミナー:中央YMCA・10:00
- >11/24(土) オペラ アリア~歌曲の夕べ~:MM小ホール
- >11/20(火) 第2例会:湘南とつかYMCA 205号室・18:30
- >12/1(土) 鎌倉クラブ合同例会・レザン・18:30
- >12/8(土) 区民クリスマス・湘南とつかYMCAホール
- >12/18(火) 第2例会・年納め:とつかYMCA ほか・18:30
- >12/20(木) 横浜YMCA クリスマス・湘南とつかYMCA

~11月会合のご案内~

① Y祭・ワイズバザー (第1例会に振替え)

◇ 2日(金)・14:00~ 湘南とつかYMCAホール  
~値付け~

◇ 3日(土)・8:30~ //

ホールは 今年も 9:30 オープンとなります。  
全体ミーティングは 8:00 から行います。

② 第2例会:11月20日(火) 18:30~  
大事なお相談が有ります。ご出席方宜しく…。

~HAPPY BIRTHDAY~

浦出 瑞江さん 11月29日  
若木 一美さん 11月28日

【掲示板】

会 長

◎ Y祭 ‘ワイズバザー’ について

ア 上の ‘こよみ’ にもあるように、11月3日は ‘横浜YMCA・い~とつか祭’ です。

イ 今年から、私たちの要望で、昨年までの通称 ‘のみの市’ が、 ‘ワイズバザー’ とそのネーミングを一新しました。ネーミングに相応しい成果を挙げましょう。

ウ 上にもあるように、集合時間を厳守願います。

エ ご自分のご判断で ‘値引き’ をしないこと。

オ 「9:30 オープン・13:00 切り上げ」の予定でお願いします。

◎ ‘オペラ 歌曲の夕べ’ について

ア 11月24日(土)・19:00・MM小ホールにおいて 横浜YMCA 対人地雷をなくす会(岡戸良子委員長)の主催です。

イ チケットはYMCA(045・662・3721)まで。

ウ 全席自由: ¥3,000

◎ レザンの電話番号など

本号から、 ‘レザン通信’ を掲載しました (3ページ)。

レザンへのご希望やご意見などお寄せ下さい。

レザンの☎:045-860-5252・施設長 尾原萌子さん

★12月1日の例会は、カマクラと合同でレザンにて開催します。

◎ 3ページ ‘鎌倉クラブ集合写真’ は 三上担当主事から頂きました。  
(後記)

年末にかけ、大事な行事が目白押しです…。

健康に留意しながら、一つずつこなしていきましょう…。 (TK)